



東北大学

平成 24 年 3 月 8 日

報道機関 各位

東北大学附属図書館

図書館共同キャンペーン「震災記録を図書館に」の実施

<概要>

東日本大震災では甚大な被害が生じ、復旧への道のりは未だ道半ばですが、被災地での生活、救援活動、復興へ向けた取り組みなどの中から、数々の震災の記録が生まれてきています。

このキャンペーンに参加する図書館では、このような震災の記録を広く収集し、今後永く保存することにより、震災で得た教訓を後世にしっかりと引き継いでいきます。収集した記録は、防災・減災といった視点だけでなく、今後の私たちのあり方を考える上でも、必ず役に立つものと考えています。

この度、このような図書館の活動を広く知っていただき、多くの市民の方々がお持ちの震災記録を図書館に寄贈していただくために、全国の自治体や図書館にポスターを配布する共同キャンペーンを実施することといたしました。報道機関各位におかれましても、このキャンペーンの周知にご協力いただければ幸いです。

(ウェブサイト) <http://www.library.tohoku.ac.jp/shinsaikiroku/>

1. 実施図書館

岩手県立図書館、宮城県図書館、福島県立図書館、仙台市市民図書館、
岩手大学情報メディアセンター図書館、東北大学附属図書館、福島大学附属図書館、
神戸大学附属図書館

2. 賛同・協力団体

みちのく震録伝、saveMLAK、国立国会図書館、図書館振興財団、日本図書館協会、
日本古書籍商協会、図書館総合展運営委員会

(お問い合わせ先)

東北大学附属図書館 (担当) 永井

電話番号： 022-795-5925